

# Kenren No.70 Kanon

神奈川県  
合唱連盟  
機関情報誌

2010年夏号

発行：2010.7.10

## ～平成 22 年度総会開催される～

神奈川県合唱連盟の平成 22 年度総会が 4 月 4 日（日）13 時 30 分から、かながわ県民センターホールにおいて、来賓に朝日新聞横浜総局長 長典俊氏をお招きし開催されました。



総会で挨拶をする田中理事長



総会の様子

議長は高橋謙治氏（円混声合唱団）、書記は柏浦厚子氏（アンサンブル ミルフィーユ）がそれぞれ選出され議案審議に入りました。

平成 21 年度の事業報告・決算報告・監査報告、平成 22 年度の事業計画・収支予算について慎重な審議が行われ、全て承認されました。

次代を担う子供たちを対象にした「地域と結ぶ合唱プロジェクト」から、数多くの加盟団体が出演する「合唱祭」、そしてシニアの祭典ともいえるべき「ヴィサンジョイント・コーラスフェスティバル」まで、県連の幅広い活動についての報告、計画が審議されました。

事業計画の中では、8 月 7 日（土）に横浜港大さん橋ホールにおいて「第 21 回関東おとうさんコーラス大会 in かながわ」が本県連の主管で開催されること等が報告されました。

また今年は役員の変更年度であることから、新理事（案）が提案され、これも異議なく承認されました。

ここで総会は一旦休憩となり、その間に新理事による理事会が招集され、田中登志生理事長、松村努副理事長、平井保副理事長が選出され、総会において報告されました。

田中理事長は、「昨日 4 月 3 日は、平成 21 年度の最後の事業である神奈川県ジュニア合唱祭を盛会のうちに終えることができたと思ったら、今日からは新年度。県連では様々な行事に取り組んでいるが加盟団体にとって有意義な活動、神奈川の合唱が盛り上がるような活動をした」と挨拶されました。



参加した代表者の皆さん

## 第 32 回神奈川県ジュニア合唱祭開催される

### ～リコーダー奏者 吉澤 実さんを迎えて

第 32 回神奈川県ジュニア合唱祭が 4 月 3 日（土）13 時から、神奈川県立音楽堂において開催されました。ジュニア合唱祭は、県内で活躍するジュニア合唱団が一堂に会する祭典で、今回はゲストに NHK 教育テレビ「ふえはうたう」でお馴染みのリコーダー奏者の吉澤実さんをお招きしての開催となりました。

オープニングは山本由美先生（栄少年少女合唱団）の指揮によりジュニア合唱祭のテーマソングともいえるべき「そよ風は友だち」（やなせ・たかし作詩／吉田孝古麿作曲）の歌に載せて、出演 12 団体の代表がプラカードとともに入場しました。

司会は、諸星遼香さん（鎌倉女子大学合唱団）と山田晴一郎さん（横浜国立大学グリークラブ）という大学生コンビが務め、二人の進行で演奏が進んでいきます。

少人数の合唱団から大人数の合唱団まで、それぞれの合唱団が元気いっぱいに素晴らしい演奏を披露し、神奈川のジュニア合唱のレベルの高さがうかがえました。

前回に続いて今回のジュニア合唱祭では、各出演団体の演奏に加え、次に演奏する団体と合同で演奏するソングブリッジも取り入れました。単独の演奏だけではなく、違う合唱団との演奏は聴く側にとっても、歌う側にとっても新鮮だったようです。出演した合唱団員からも、「本番に向けた合同練習で違う合唱団の友だちと一緒に練習できて楽しかった」などの声が聞かれました。



全体合唱の様子



ゲスト演奏の様子

ゲスト演奏では、リコーダー奏者の吉澤実さんによる様々な笛を用いた演奏が繰り広げられました。それぞれの笛の特徴や歴史などについての楽しいお話と美しい笛の音色に、場内はあっという間に「吉澤実の世界」となっていました。

エンディングの全体合唱では、桑原妙子先生（小田原少年少女合唱隊）の指揮による連盟歌「朝の光に」（田中実作詩／信長貴富作曲）、平井 保先生（金沢少年少女合唱団）指揮による「願い～大切な日に～」（小原孝作詩・合唱・ピアノアレンジ／樹原涼子作曲）が演奏され、音楽堂いっぱいにジュニア合唱の輪が広がりました。

#### 【出演団体（出演順）】

港南台少年少女合唱団、平塚少年少女合唱団、相模原市少年少女合唱団、藤沢ジュニア・コーラス、ほどがや少年少女合唱団、ゆりがおか児童合唱団、平塚ジュニアコーラル、南足柄ジュニアコーラス、金沢少年少女合唱団、栄少年少女合唱団、秦野ジュニア・エコーズ、小田原少年少女合唱隊

はじめのことば：相良 嵩（港南台少年少女合唱団）

おわりのことば：宮川朋子（ゆりがおか児童合唱団）

講師：田中登志生、吉澤 実

ゲスト：リコーダー奏者 吉澤 実

リュート奏者 永田平八

（実行委員 室井）

## 「第33回全日本おかあさんコーラス 関東支部神奈川県大会」開催報告

おかあさんコーラス大会実行委員長  
渋谷 直美

4月24日(土)神奈川県立音楽堂にて「第33回全日本おかあさんコーラス関東支部神奈川県大会」が開催されました。朝から曇り空、この時期にしては少し肌寒い一日でしたが、おかあさんたちのあたたかく、やさしく、春風のようにさわやかな歌声がホールいっぱいに響き渡りました。出演23団体、593人の参加。おかあさんコーラス大会ならではの、パフォーマンスを取り入れての楽しいステージが繰り広げられました。

今年度より、入場チケットが有料化(500円プログラム付き)となり、お客様の減少を心配しておりましたが、例年よりもたくさんのお客様にお越しいただき、大変うれしく思いました。

今年は、全日本おかあさんコーラス関東支部神奈川県大会が開催されるようになって20年の節目の年です。参加団体の演奏の後に、今回(20回目)で、15回以上出演して下さった団体(6団体)の表彰式が行われました。最多出場は「コールなかはら」さん。20回中19回出場。表彰式では盛大な拍手がわきあがりました。



本番での演奏の様子

そして、優秀賞(6団体)優良賞(7団体)が、選出され、優秀賞6団体、優良賞3団体(抽選により選出)あわせて9団体が関東支部大会への出場権を獲得しました。関東支部大会は7月3日(土)・4日(日)りゅーとぴあ(新潟市民芸術文化会館)にて行われました。神奈川県勢の活躍は、別の機会にご報告させていただきます。



表彰式の様子

受賞団体は次のとおりです(出演順)。

### 優秀賞

ママ・マルベリー  
女声合唱団クール・クロア  
桐蔭学園『桐響会』  
逗子女声合唱団  
女声合唱団「松」  
フラウエンコア・ヴォンネ

### 優良賞

NHK文化センター教室横浜マリンハーモニー  
Asian Winds  
コールなかはら\*  
コーロ・みお  
鶴沼エコー\*  
座間女声合唱団\*  
女声合唱団コーラル・ベル

(\*が抽選により関東支部大会出場)

### 15回以上出場表彰団

コールなかはら (19回)  
アンサンブル萌 (17回)  
女声合唱団クール・クロア (17回)  
逗子女声合唱団 (17回)  
ボカ・グランデ (17回)  
ママ・マルベリー (15回)

### 【選考委員 (五十音順 敬称略)】

岸 信介(合唱指揮者)、栗林 朋子(声楽家)、  
中村 義春(声楽家)、野本 立人(声楽家)、  
長谷川 冴子(合唱指揮者)



当日裏方で活躍した実行委員の方々

# NHK全国学校音楽コンクール課題曲講習会開催報告

実行委員長 金子佳弘

神奈川県合唱連盟が表記の講習会を開催するようになってから早3年が経過し、今ではコンクール本選に出場する学校の顧問の方々から認知され、多くの受講生徒で賑わいを見せるようになりました。

その中で毎回私どもが一番頭を悩ませることは、連盟に小学校部門がないため、モデル団体の選定に苦労することです。今回は幸運にも、数々のコンクールで上位入賞を果たしている中沢小学校合唱団にモデル団体を引き受けていただきました。顧問教諭の松野鎮先生には事前に入念な準備をしていただき、当日は講師の清水雅彦先生の的確な指導を受け、素敵な演奏をご披露いただきました。

中学校部門は清泉女学院中学音楽部（顧問教諭 佐藤美紀子先生）にモデル団体を引き受けていただきました。同校は2007年度の全日本合唱コンクール全国大会で金賞1位に輝くなど、音楽性の高さで近年圧倒的な存在感を示しており、今回の講習会でも高い精度の演奏を披露していただきました。今回の中学校部門課題曲はここ数年続くポップスの流れを追う楽曲でもあり、指導方法によっては単調な演奏に終始する可能性もあります。それだけに演奏方法の工夫が必要であると感じました。

高校部門のモデル団体は県立多摩高校合唱部（顧問教諭 小川英子先生）です。今回の課題曲は谷川俊太郎作詩、鈴木輝昭作曲という、今日の合唱界にとってはこの上ない贅沢な組合せによる本格的な作品に仕上がっています。演奏される機会が多い鈴木作品を演奏するにあたっては、何よりも技術力を最大限に高めなくてはなりません。今回の受講生徒は見事な演奏を披露すると同時に、講師の（清水雅彦先生の）指導に熱心に聴き入っていました。

## 【開催概要】

- ・日時：2010年4月25日（日）
- ・会場：杉田劇場（磯子区民文化センター）
- ・講師：清水雅彦 / ピアノ：織田祥代



熱心に指導する清水先生



左から小学校部門、中学校部門、高校部門の講習の様子

小中高のすべての部門について、清水先生は声楽家の観点から言葉の持つ重要性を強調され、発語、発声についてきめ細かく指示されていました。基礎トレーニングを重ね、様々な楽曲を研究し、研修の場があれば必ず利用するなど、意欲的な活動ができる環境を生徒に提供して下されば幸いです。

## 『かながわの合唱団を訪ねて』 第7回：【婦人】湘南コール・グリーン

曇天の中からシトシトと降りだした雨の重たい雰囲気、梅雨の始まりを思わせるかのような5月末のある日、私は藤沢の中心街を歩いていました。

今日取材する団体は、神奈川県合唱連盟から婦人部門のトップバッターの番号であるD001を付与されている、湘南コール・グリーンです。



全員でにこやかに集合写真

普段は藤沢駅の近隣にある公民館の会議室で練習しているということですが、取材日は演奏会も近いということで、藤沢市民会館の第一展示ホールという、数百人は入りそうな大きめの会場で練習を行っていました。本番の近さからか、それとも普段から気合いが入っているのか、かなり力のこもった練習を何度も重ねていました。

特に今年は創立60周年を迎えるということもあり、記念となる第60回定期演奏会(6/12開催)に向け、信長貴富氏に委嘱した『ことのはの葉ずえで』(信長貴富作曲・大岡信作詩)を中心に熱心な練習を繰り返していました。信長氏の特徴がよく出ている曲で、自然な流れの中に美しいフレーズが随所に顔を出します。取材をしている身ではありましたが、一緒に歌いたいと感じた素晴らしい曲でした。

この合唱団が始まったのは1950年(昭和25年)のこと。故高島二葉先生の呼びかけにより、藤沢市南部にある鶴沼(くげぬま)近隣に住むご婦人方が集まり、合唱を始めたのがそもそもの始まりです。第1回の発表会から磯部倅先生に指揮をしていただき、その後福永陽一郎先生の指導を経て平成6年から現在の榊原先生に指揮をお願いし、現在に至っている、神奈川県でも有数の歴史ある合唱団です。

婦人部門に所属しているということで、この日も気品のある雰囲気醸し出す女性ばかり40人ほどが練習に集まっており、大変活気のある団体にも見えました。

「これでも昔は90名ほどの団員がいたのですが…」と昔を振り返っていただいたのは代表の鈴木登茂子さん。今の悩みは団員集めと練習への参加率向上だとか。それでもほとんどの団員が平日の昼間の時間帯に集まっているというのは、他団体からみると羨ましい悩みに思えるかもしれません。

指導しているのは声楽家でエリザベト音楽大学講師でもある榊原哲先生。一瞬、俳優の西岡徳馬さんが指揮をしているのか?と思ったほど印象が似ています。指揮棒を振り始める直前の静謐な雰囲気や、団員の方々に指導する落ち着いた話ぶり、気品のある洗練された指揮姿など、指導を受ける団員の皆さんが先生を見つめる視線は、練習している曲の美しさ以上に魅力を感じさせるものでした。



熱心に練習する団員のみなさんと指揮をする榊原先生

榊原先生はお母様がこの合唱団の団員であったこともあり、昔からこの団体と深いつながりがありました。先生自身も幼いころから練習に訪れていたそうで、昔の合唱団員と一緒に写っている先生の幼少時代の写真などを拝見させていただきました。母親と一緒に写っている、幼い自分の写真を眺める榊原先生の温かい視線の中に、この合唱団の歴史の深さと合唱団に対する愛情を垣間見たように感じました。

県内有数の老舗女声合唱団の一つですが、これからもずっと若々しく、藤沢の地に根ざした活躍をお願いします。

(取材：カノン担当 栗林)

### ～合唱団概要～

- 名称：湘南コール・グリーン
- 代表：鈴木登茂子(すずきともこ)
- 指揮者：榊原 哲(さかきばらさとし)

- ★団員募集中です。ご一緒に歌いませんか?
- ★連絡先：鈴木 tom-su@kkh.biglobe.ne.jp

神奈川県合唱連盟加盟団体

# コンサートガイド



☆5月10日までに事務所へお届けのあった分について掲載しました。

☆次回切は8月10日。発行は2010年10月10日の予定です。

2010年7月～

7 月	18日 (日) 開演 14:00	横浜みなとみらいホール 大ホール 横浜ローゼンコール「横浜ローゼンコール 創立40周年記念演奏会(第36回定期演奏会)」 入場料:2,000円(当日座席指定) 12:00より引替え お問合せ:櫻井 045-893-9996 ホームページ:http://rosenchor.infoseek.ne.jp 千原英喜作曲「竹取物語」を委嘱初演。アツと驚く趣向も。他にバッハのモテットと40周年記念ステージ。
	22日 (木) 開演 14:00	横浜みなとみらいホール 小ホール 女声合唱団 しおん「女声合唱団 しおん 第2回演奏会～5周年記念～」 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:宮村 045-892-1293(Tel/Fax) 5周年記念演奏会です。女声合唱とピアノのための「七つのあそびうた」(新実徳英作曲)を委嘱初演します。
	30日 (金) 開演 18:30	横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場(ホール) 金沢少年少女合唱団「金沢少年少女合唱団 第38回定期演奏会」 入場料:1,000円 お問合せ:工藤 045-788-5627(Tel/Fax) ホームページ:http://www.geocities.jp/kanazawa_jc/ アカペラのわらべうたを中心に演奏いたします。子供達の素直なハーモニーを聞きに、是非お出かけください。
8 月	1日 (日) 開演 14:30	横浜みなとみらいホール 小ホール Ensemble Now「第41回定期演奏会」 入場料:1,500円(全席自由) お問合せ:池田 044-750-3185 ホームページ:http://ensemblenow.main.jp/ 北川昇/シャガールと木の葉、チルコット/A Little Jazz Mass、日本叙情歌、英国アカペラを演奏します。
	28日 (土) 開演 14:00	県立音楽堂 円混声合唱団「第3回定期演奏会」 入場料:大人1,000円 中学生以下500円 お問合せ:小泉 0463-82-5156 足立 045-782-2594 創立7年目、熟年世代30名の合唱団。田中登志生先生指導のもと基本的に忠実で感動ある音楽を目指している。

## コール高森演奏会2010

♪日時:9月11日(土) 14:00開場 14:30開演  
♪会場:社のホールはしもと 入場料:1,000円

指揮:松村 努 ピアノ:佐藤涼子



Powered by  
VOON

♪曲目

I 女声合唱とピアノのための 南海艦「白いうた 青いうた」より  
(谷川雁 詞/新実徳英 作・編曲)

海・なまずのふるや・いでそよ人を・砂よ・南海艦

II Misse Brève en l'honneur de Sainte Anne( Guy Ropartz 作曲)

III 女声合唱とピアノのための「メロディーは誰の胸の中にもある」より  
(サトウハチロー 作詩/信長貴富 作曲)

わたしは歌に思い出をたどる・空が青いんです・のどかなとき

おぼえているかいあの春を・メロディーは誰の胸の中にもある

IV 女声合唱組曲「今日もひとつ」(星野富弘 作詩/なかにしあかね 作曲)

いったったか・秋のあじさい・よるこびが集まったよりも・いちじの木の下

今日もひとつ

♪お問合せ:和田 0463-93-1766 メールアドレス chor.takamori@gmail.com  
コール高森ホームページ http://takamori.jimdo.com

## ♪女声合唱団ボカ・グランデ 第14回定期演奏会♪

日 時:10月9日(土) 14:30～

会 場:鎌倉芸術館大ホール

入場料:1,000円

指 揮:石井康男

ピアノ:久野圭子

曲 目:信長貴富作曲「ヴィヴァルディが見た日本の四季」,「近代日本名歌抄」,新実徳英作曲「五つのジャズソング」,「五つのポップソング」より,ラインベルガー作曲 ミサ イ長調

お問合せ:後藤 0467-32-8215

岩田 0467-43-6199

9 月	4日 (土) 開演 14:00	横浜みなとみらいホール 大ホール 戸塚混声合唱団 「戸塚混声合唱団創立 25 周年記念 第 13 回演奏会」 入場料:1,500 円 お問合せ:畑中 045-713-9363 Eメール:hisano@da2.so-net.ne.jp (久野) ホームページ:http://totsukon.at.infoseek.co.jp 管弦楽付きでモーツァルトのレクイエムを演奏しますので是非お出かけください。
	5日 (日) 開演 14:00	小田原市民会館 大ホール 混声合唱団小田原木曜会 「第 35 回定期演奏会」 入場料:1,000 円 お問合せ:吉田廣子 0465-22-6788 寺嶋陸也の沖縄のスケッチやクリストフ・シェーンヘルのみサ、木下牧子のマザーグース他楽しく歌います。
	11日 (土) 開演 14:00	茅ヶ崎市民文化会館 小ホール コール シュテルネ 「第 4 回 星のまたたきコンサート」 入場料:500 円 お問合せ:渡邊 0467-26-8487 女声合唱組曲「二度とない人生だから」など、20 曲ほど演奏いたします。是非お出かけくださいませ。
	11日 (土) 開演 14:30	杜のホールはしもと コール高森 「コール高森演奏会 2010」 入場料:1,000 円(全席自由) お問合せ:和田 0463-93-1766 メール chor.takamori@gmail.com ホームページ:http://takamori.jimdo.com 松村努先生をお迎えして 5 年目、新生「コール高森」待望の初演奏会です。ご来場をお待ちしております。
	12日 (日) 開演 13:30	横浜みなとみらいホール 大ホール 横浜並木男声合唱団 「第 7 回定期演奏会」 入場料 1,500 円(全席指定席) 11:00 ~ 指定席券交換 お問合せ:加藤 090-6343-0166 ホームページ:横浜並木男声合唱団 検索 今年もご来場の皆様と共に楽しく、しっとりと、そして賑やかなステージを創ります
	18日 (土) 開演 14:00	県立音楽堂 横浜メールクワイア 「横浜メールクワイア 第 6 回定期コンサート」 入場料:1,000 円(全席自由) お問合せ:漆崎 045-823-9053 ホームページ:http://yokohama-male-choir.com/ 男声合唱組曲の定番「富士山」をメインに黒人霊歌を 6 曲、名曲集から 5 曲等。40 数名で 4 ステージです。

# 三ツ沢合唱団 60 周年記念演奏会

2010 年 10 月 2 日(土) 神奈川県立音楽堂 14:00 開演

指揮 山崎 岩男 ピアノ 野澤 清水

- I 抒情歌の四季 海はなかった 芭蕉布 落葉松 /ほか  
 子供の世界 君をのせて もののけ姫 空の果てに/ほか  
 ドラマの世界 月下の蘭 碧空 小雨降る道 /ほか  
 II 女声合唱組曲 「水のいのち」 高野喜久雄=詩 高田三郎=曲

入場料:1,000 円(全席自由) 後援:神奈川県合唱連盟 お問合せ:045-312-2575(新居)



10 月	2日 (土) 開演 14:00	県立音楽堂 三ツ沢合唱団 「60周年記念演奏会」 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:新居 045-312-2575 60周年記念演奏会です。「水のいのち」をはじめ心に残る歌の数々を演奏いたします。是非お出かけください。
	9日 (土) 開演 14:30	鎌倉芸術館 大ホール 女声合唱団ボカ・グランデ 「第14回定期演奏会」 入場料:1,000円 お問合せ:後藤 0467-32-8215 岩田 0467-43-6199 信長貴富作曲「ヴィヴァルディが見た日本の四季」ほかを演奏します。
	11日 (月) 開演 14:00	県立音楽堂 横浜室内アンサンブル 「横浜室内アンサンブル 第17回演奏会」 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:増田 090-3709-5408 ホームページ:http://yokoshitsu.web.fc2.com 当団は今年で結成20年目。音楽堂からアカペラ演奏をお届けします。是非お越しください!
	17日 (日) 開演 13:30	ミューザ川崎シンフォニーホール 横浜国立大学グリークラブOB合唱団 「第10回定期演奏会」 入場料:2,000円(全席指定) お問合せ:瑞慶覧 宏 Tel/Fax 03-3705-7186 h.zukeran@r4.dion.ne.jp 第10回記念演奏会です。男声合唱の名曲やオーケストラとの共演でケルビーニのレクイエムを演奏致します。
	30日 (土) 開演 14:00	横浜市神奈川区民文化センター かなっくホール コーロ・トレフル 「第9回定期演奏会」 入場料:無料 お問合せ:三浦和美 044-355-1954 オペラ・アリア集「ある晴れた日に」他、百人一首、カブレ「ミサ曲」、日本の名歌集「早春賦」他。

### ☆コンサートガイド掲載要綱☆

神奈川県合唱連盟に所属していれば、この「カノン」にコンサートのお知らせを掲載することができます。掲載方法は「無料掲載」と「有料掲載」がございます。それぞれ、必要事項を記したものを郵送かFAXまたはe-mailにて編集室までお申し込みください。ただし、無料掲載は1演奏会につき一度だけとさせていただきます。なお、有料掲載と無料掲載の両方を希望する場合は、それぞれ個別にお申し込みください。

1 無料掲載:①開催日時 ②合唱団名 ③演奏会名称 ④会場 ⑤入場料等 ⑥問い合わせ連絡先(電話/FAX/e-mail/HPの記載可) ⑦コメント(50字以内)を掲載いたします。

2 有料掲載:1/8\$ 2,500円(1/4\$ 5,000円、1/2\$ 10,000円、1\$ 20,000円)での有料掲載を行います。内容は基本的に自由ですが、事務局がカノンに掲載することがふさわしくないと判断したものについてはお断りすることがあります。希望するサイズでの出力見本(手書きも可)をメール、FAX等で送っていただき、各合唱団が作成した原稿をそのまま掲載するか、原稿案を元に事務局で作成いたします。

※カノン発行月と原稿締め切りの予定:秋号 10月10日発行予定(〆切:8月10日)冬号 1月10日発行予定(〆切:11月10日)春号 4月10日発行予定(〆切:2月10日)夏号 7月10日発行予定(〆切:5月10日)

<取材希望団体募集> 「かながわの合唱団を訪ねて」のコーナーでは、取材を希望する合唱団を募集しています。希望団体は県連事務局にご連絡下さい。スタッフが取材いたします。

<編集後記> 今回2010年度の新体制となって、初めての編集作業となりました。メンバーも大幅に入れ替わり、みなヤル気満々でカノンに取り組んでいます。これからもカノンをよろしく願います。(編集長K)

## 神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon(カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会  
発行責任者 田中登志生

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通15 横浜朝日会館4階

TEL:045-681-6033 FAX:045-662-5119

スタッフ常駐・毎週月～金(休祝日を除く)12:00～16:00

ホームページURL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mailアドレス [kanagawakenren@nifty.com](mailto:kanagawakenren@nifty.com)

